

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3年 3月 19日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスしあわせのたね

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			勉強スペース、運動スペース、 カームダウンの個室など、目的 によって部屋を分けています。	
	2	職員の配置数は適切である	5			児童10人に対し指導員2人という 国の配置基準以上の人員配置を 常に行っております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている	5			・基本的にバリアフリーを心掛 けた構造をしていますが、一部 なされていない場所もありま す。 ・車いすのお子さまにも対応が 出来るようにスロープがありま す。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が 参画している	5			定期的話し合いをし業務改善 に取り組んでいます。 また、児童の計画について、目 標設定と振り返りを定期的に行 い記録をしています。また、一 覧にまとめ、参加できなかった スタッフについても情報共有を 図っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている	5			保護者様へのアンケートを実施 し、保護者様の意向など把握す るよう努めています。また、話 し合いをし業務改善につなげて います。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	5			ホームページで公開をしていま す。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげている			5		現在は保護者様・社内の評価のみと なっております。今後検討してまいり ます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保している	5			職員の資質向上のため、研修に 参加をしています。 参加できない職員には情報共有 を行っています。	

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			アセスメントで得た情報に基づいて、計画を立てています。また、聞き取り情報のみに偏らず、関係機関や発達検査の所見などを基に個別支援計画の策定を行っております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5				標準化されたツールは使用しておりません。今後検討してまいります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			毎月、立案の時間を設定し、職員みんなで検討をしています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			過去のプログラムを参考にし、好評だったものを取り入れ、また新しいものも立案しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5			平日・土曜・長期休暇それぞれに目標設定をしています。お子さまそれぞれの課題についても準備をしています。また、外出、クッキングなどのイベントも立案しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントの情報を基にチームで話し合い課題目標を設定しております。</li> <li>・集団活動が困難な子供たちですが、イベントとして楽しめる企画を短時間で楽しめる内容で計画しています。</li> <li>・お子さまの特性に合わせて、個別・集団活動を計画しています。</li> </ul>	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1		毎日、朝礼時にその日の支援の確認などを行っています。	確認内容が問題行動についての振り返りが主となっています。今後、ポジティブな内容についても確認を行っていきたいと思います。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1		支援終了後、記録をし、振り返りを行っています。	支援終了後は、送迎に出るスタッフもいるので、必ず全員でとはいきません。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			支援終了後、記録をし、振り返りを行っています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5			定期的に見直しを行っております。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5			ガイドラインに沿って、活動を設定しています。成功体験を積んだり自己肯定感を高めたり、お友達と関わる場面を設け支援をしています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			児童発達支援管理責任者・保育士・管理者など適任者を選び出席しています。また、できるだけかかわりが深いスタッフが参加をするように配慮をしています。	
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5			お子さまの支援について学校教諭と支援会議を開催いたしました。また、送迎時に学校の先生と情報交換を行っております。こまやかな情報共有ができています。長期休暇時には先生方が、お子さまの様子を見に来てくださったりします。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、保護者様と相談しながら行っております。</li> <li>・基本的には受け入れていません。</li> </ul>	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	3	1	希望に応じて、対応をさせていただきます。	ご利用前に情報が多くあると、よりよい支援につながっていきます。ケースによっては情報が少ない場合もあるので、今後は、以前利用されていた事業所とも連携できるように努めてまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	1	希望に応じて、対応をさせていただきます。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			佐賀県療育支援センターの実施する研修に参加をする機会がありました。	

26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			5		当施設から移籍した児の居る他事業所との交流計画があったのですが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。感染防止を踏まえたくて、今後また検討してまいりたいと思います。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している			5	参加をしています。	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			送迎時にできるだけその日にあったことをお伝えするようにしております。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			5		必要に応じて、相談には応じておりますが、ペアレントトレーニングについては明確には行っておりません。今後、ニーズに合わせて、実施を検討していきます。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			契約時に説明を行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			その都度対応をさせていただいております。 保護者様の負担軽減に努めています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1		4	1年に一度保護者会を実施しております。 また、保護者同士の交流イベントを計画しましたが、コロナ感染対策のため中止となりました。	今後茶話会等も感染症対策などを考慮しながら、希望に合わせて実施を検討してまいります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			保護者様からのご意見や苦情については、敏速に対応できるようスタッフ間で意見交換を行って対応しています。また、学校に相談する場合もありました。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			月に1度お知らせを発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	5			SNSなどにお子さまの情報を掲載する場合、事前に保護者様の同意をいただいております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			積極的にイラストや写真を使ったり、視覚情報教材を使うなどの工夫を行っております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			5		今後、検討をしてまいります。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している				マニュアルを策定しております。職員については周知を行っております。防災訓練もお子さまも一緒に行っております。  コロナ禍において、マニュアルをフェーズ毎に作成し、周知しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			年に一回、火災訓練を行っております。	

非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			外部の研修に参加をしたり、外部講師を招いて勉強会を開催しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に	5			拘束については行っておりません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			事前に保護者様と対応方法を決めさせていただいております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2		3	事例集は作成しておりませんが、危険な事例については報告書を通して周知を図っております。また、改善点についても話し合うようにしています。	今後、事例集の作成を検討していきたいと思います。